

| 令和6年度の重点課題   |  |
|--|--|
| ○ 運動やスポーツをすることに肯定的な考え方の児童が全体の87.3%である。             |  |
| ○ 運動やスポーツが「好き」と答える児童は学年が上がるにつれて減少傾向にある。            |  |
| ○ 男子<br>「上体起こし」、「長座体前屈」は2年続けて県平均値・全国平均値よりも低い数値である。 |  |
| ○ 女子<br>「ボール投げ」は、2年続けて県平均値・全国平均値よりも低い数値である。        |  |

| 上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項   |  |
|--|--|
| ○ 柔軟性を高める運動として、「海田西体操第一」を作成し、体育科の授業の最初に準備体操の一部として実施した。                   |  |
| ○ 「体力アップ貯金カード」を長期休業中の宿題とし、児童が継続して運動に親しむことができるようとした。                      |  |
| ○ 児童が進んで投げる機会を設けるために、楽しみながら投げる動作が練習できる「とどけ！バトンスロー！」を実施し、投げる動作を高めることができた。 |  |

| 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較  |  |
|--|--|
| 男子   | 握力 上体起こし 長座体前屈 反復横とび 20mシャトルラン 50m走 立ち幅とび ボール投げ 体力合計点                              |
| 第5学年   | 14.00 20.00 39.00 40.00 40.00 9.60 150.00 22.00 52.00                              |
| 女子   | 握力 上体起こし 長座体前屈 反復横とび 20mシャトルラン 50m走 立ち幅とび ボール投げ 体力合計点                              |
| 第5学年   | 16.00 20.00 43.00 37.00 37.00 9.60 148.00 16.00 56.94                              |
| 県平均値かつ全国平均値未満  |  |
| 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較  |  |
| 男子   | 握力 上体起こし 長座体前屈 反復横とび 20mシャトルラン 50m走 立ち幅とび ボール投げ 体力合計点                              |
| 第5学年   | 14.00 20.00 39.00 40.00 40.00 9.60 150.00 22.00 52.00                              |
| 女子   | 握力 上体起こし 長座体前屈 反復横とび 20mシャトルラン 50m走 立ち幅とび ボール投げ 体力合計点                              |
| 第5学年   | 16.00 20.00 43.00 37.00 37.00 9.60 148.00 16.00 56.94                              |
| 県平均値かつ全国平均値未満  |  |
| 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか   |  |
| 男子   | 好き やや好き やや嫌い 嫌い  |
| 第5学年   | 55.56 27.78 5.56 11.11   |
| 女子   | 好き やや好き やや嫌い 嫌い  |
| 第5学年   | 62.50 25.00 12.50 0.00   |
| 学校独自の意識調査  |  |
| 令和6年   | 好き やや好き やや嫌い 嫌い  |
| 第1学年   | 92 8 0 0   |
| 第2学年   | 87.1 12.9 0 0  |
| 第3学年   | 83.3 13.9 2.8 0  |
| 第4学年   | 44.1 23.5 17.6 14.7  |
| 第5学年   | 21.4 64.3 14.3 0   |
| 第6学年   | 26.9 46.2 26.9 0   |
| 平均   | 87.3 12.7  |
| 令和7年   | 好き やや好き やや嫌い 嫌い  |
| 第1学年   | 79.5 12.8 5.1 2.6  |
| 第2学年   | 80 16 4 0  |
| 第3学年   | 64.5 22.6 6.5 6.5  |
| 第4学年   | 74.3 20 5.7 0  |
| 第5学年   | 58.6 31 3.4 6.9  |
| 第6学年   | 26.9 61.5 7.7 3.8  |
| 平均   | 91.3 8.7   |
| 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法  |  |
| 重点課題   |  |
| 情意面での課題  |  |
| ○ 運動やスポーツが「好き」と答える児童は学年が上がるにつれて減少傾向にある。  | ○ 準備運動にサークル運動やラダー遊び、縄跳びなどを取り入れ、楽しく跳躍力を高めようとする。                                     |
| 体力面での課題  |  |
| ○ 男子<br>・「握力」、「反復横跳び」、「20mシャトルラン」、「50m走」、「立ち幅跳び」は、県平均・全国平均値よりも低い数値である。<br>○ 女子<br>・「反復横跳び」は、県平均・全国平均値よりも低い数値である。 | ○ 俊敏性のある動きができるように、反復横跳びのポイントを周知し、準備運動の一部に反復横跳びを取り入れる。                              |
| 体育の授業で行う取組内容   |  |
|  | ○ 朝会等を活用して、「なわとびイベント」を実施し、児童が進んで跳ぶ機会を設け、跳ぶ動作を行う場を保証する。                             |
| 体育の授業以外で行う取組内容   |  |
|  | ○ 長期休業中の「体力アップ貯金カード」にて、縄跳びに取り組みやすくする。  |
| 令和8年度の重点目標値  |  |
|  | ○ 「反復横跳び」、「立ち幅跳び」を男女とも県平均・全国平均以上にする。<br>○ 全校児童で運動やスポーツをすることに肯定的な回答の児童の割合を90%以上を保つ。 |